

「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」平成 30 年度年次計画（修正課題のみ抜粋）（案）

- ・ H29.4 地震火山部会における報告以降に変更・修正の報告があったものを記載しています。
- ・ 連絡先電話番号やメールアドレスの修正など、軽微な修正は原則として省略。

課題番号：0101

実施機関名：情報通信研究機構

課題名：先端リモートセンシング技術による地震及び火山の災害把握技術の開発

変更前	変更後	理由
(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名：久保田 実 所属：情報通信研究機構 電磁波研究所 リモートセンシング研究室	(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名：中川 勝広 所属：情報通信研究機構 電磁波研究所 リモートセンシング研究室	担当者の異動のため

課題番号：1507

実施機関名：東京大学地震研究所

課題名：次世代プレート境界地震発生モデル構築のための実験的・理論的研究

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 東京大学地震研究所 中谷正生・亀伸樹・波多野恭弘・吉田真吾 他機関との共同研究の有無：有 東京大学大学院理学系研究科 清水以知子 青山学院大学 鈴木岳人 海洋研究開発機構 桑野修 東邦大学 上原真一 京都大学防災研究所 野田博之 産業技術総合研究所 大谷真紀子	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 東京大学地震研究所 中谷正生・亀伸樹・波多野恭弘・吉田真吾 他機関との共同研究の有無：有 京都大学大学院理学系研究科 清水以知子 青山学院大学 鈴木岳人 海洋研究開発機構 桑野修 東邦大学 上原真一 京都大学防災研究所 野田博之 産業技術総合研究所 大谷真紀子	参加者の異動のため

課題番号：1510

実施機関名：東京大学地震研究所

課題名：相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築

変更前	変更後	理由
<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 東京大学地震研究所（五十嵐俊博、加藤愛太郎、加藤尚之） 他機関との共同研究の有無：有 東北大学大学院理学研究科（内田直希、松澤暢）、九州大学大学院理学研究院（松島健）、鹿児島大学大学院理工学研究科（<u>後藤和彦</u>、八木原寛）、弘前大学大学院理工学研究科（小菅正裕）、京都大学防災研究所（山下裕亮）、防災科学技術研究所（木村尚紀、松原誠）、海洋研究開発機構（有吉慶介） <u>統計数理研究所（尾形良彦）</u>、<u>東京工業大学（野村俊一）</u>、首都大学東京（大久保寛）、UC Berkeley (Roland Burgmann)、気象研究所（研究連携：田中昌之、勝間田明男）</p>	<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 東京大学地震研究所（五十嵐俊博、加藤愛太郎、加藤尚之） 他機関との共同研究の有無：有 東北大学大学院理学研究科（内田直希、松澤暢）、九州大学大学院理学研究院（松島健）、鹿児島大学大学院理工学研究科（八木原寛）、弘前大学大学院理工学研究科（小菅正裕）、京都大学防災研究所（山下裕亮）、防災科学技術研究所（木村尚紀、松原誠）、海洋研究開発機構（有吉慶介） 統計数理研究所（<u>尾形良彦</u>、<u>野村俊一</u>）、首都大学東京（大久保寛）、UC Berkeley (Roland Burgmann)、気象研究所（研究連携：田中昌之、勝間田明男）</p>	<p>参加者の退職のため</p> <p>参加者の異動のため</p>

課題番号：1523

実施機関名：東京大学地震研究所

課題名：素粒子ミュオンを用いた火山透視技術の可用化プロジェクト

変更前	変更後	理由
<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 高エネルギー加速器研究機構（素粒子原子核研究所）北海道大学（院理・地震火山研究観測センター）名古屋大学（院理・物理学専攻）産業技術総合研究所（活断層・火山研究部門）京都大学（防災研究所）</p>	<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 高エネルギー加速器研究機構（素粒子原子核研究所）北海道大学（院理・地震火山研究観測センター）名古屋大学（院理・物理学専攻）産業技術総合研究所（活断層・火山研究部門）京都大学（防災研究所） <u>Hungarian Academy of Sciences (Wigner Research Centre for Physics)</u></p>	<p>研究及び開発の段階で関連する国内外の最新動向を反映していく必要があるが、当初予見し得なかった新技術の新規条件が出現し、共同で課題を実施する必要が出たため。</p>

課題番号：1701

実施機関名：名古屋大学

課題名：古文書解読による南海トラフ巨大歴史地震像の解明

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 山中佳子， <u>溝口常俊</u> （名古屋大学大学院環境学研究科） 石川寛， <u>羽賀祥二</u> （名古屋大学文学部） 武村雅之，都築充雄， <u>福和伸夫</u> ， <u>虎谷健司</u> （名古屋大学減災連携研究センター） 他機関との共同研究の有無：無	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 山中佳子， <u>平井敬</u> （名古屋大学大学院環境学研究科） 石川寛（名古屋大学文学部） 武村雅之，都築充雄， <u>浦谷裕明</u> （名古屋大学減災連携研究センター） 他機関との共同研究の有無：無	担当者の異動、 退職、多忙のため ※前回報告に誤りがあったため 修正して再掲

課題番号：1704

実施機関名：名古屋大学

課題名：地震・津波被害に対する地域社会の脆弱性測定に基づくボトムアップ型コミュニティ防災・減災に関する文理融合的研究

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： <u>黒田由彦</u> （名古屋大学環境学研究科） 高橋誠（名古屋大学環境学研究科） <u>黒田達朗</u> （名古屋大学環境学研究科） 室井研二（名古屋大学環境学研究科） 鈴木康弘（名古屋大学減災連携研究センター） 堀和明（名古屋大学環境学研究科） 山岡耕春（名古屋大学環境学研究科・地震火山研究センター） 田中重好（名古屋大学名誉教授） <u>他機関との共同研究の有無：無</u>	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 室井研二（名古屋大学環境学研究科） 高橋誠（名古屋大学環境学研究科） 堀和明（名古屋大学環境学研究科） 山岡耕春（名古屋大学環境学研究科・地震火山研究センター） 鈴木康弘（名古屋大学減災連携研究センター） <u>他機関との共同研究の有無：有</u> <u>黒田由彦</u> （ <u>椋山女学園大学文化情報学部</u> ） <u>黒田達朗</u> （ <u>椋山女学園大学現代マネジメント学部</u> ） 田中重好（ <u>尚絅学院大学総合人間科学部</u> ）	参加者の異動のため
(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名： <u>黒田由彦</u> 所属：名古屋大学大学院環境学研究科	(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名： <u>室井研二</u> 所属：名古屋大学大学院環境学研究科	参加者の異動のため

課題番号：1801

実施機関名：京都大学理学研究科

課題名：地震サイクルシミュレーションの高度化

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 京都大学大学院理学研究科：平原和朗・宮崎真一 他機関との共同研究の有無：有 京都大学防災研究所：西村卓也 東京大学地震研究所：亀 伸樹 東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター：太田雄策	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 京都大学大学院理学研究科：宮崎真一 他機関との共同研究の有無：有 <u>理化学研究所革新知能統合研究センター非常勤研究員：平原和朗</u> 京都大学防災研究所：西村卓也 東京大学地震研究所：亀 伸樹 東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター：太田雄策	参加者の定年退職及び理化学研究所への採用

課題番号：1803

実施機関名：京都大学理学研究科

課題名：実観測データに基づく断層面の摩擦パラメータと地殻活動の状態推定のためのデータ同化手法の構築

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 京都大学大学院理学研究科：宮崎真一・平原和朗 他機関との共同研究の有無：有 京都大学防災研究所：西村卓也 東京大学地震研究所：福田淳一・長尾大道 海洋研究開発機構：堀高峰・日吉善久 常磐大学コミュニティ振興学部：岩田貴樹	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名 京都大学大学院理学研究科：宮崎真一 他機関との共同研究の有無：有 <u>理化学研究所革新知能統合研究センター非常勤研究員：平原和朗</u> 京都大学防災研究所：西村卓也 東京大学地震研究所：福田淳一・長尾大道 海洋研究開発機構：堀高峰・日吉善久 常磐大学コミュニティ振興学部：岩田貴樹 <u>東北大学大学院理学研究科：加納将行</u>	参加者の定年退職及び理化学研究所への採用 加納氏の研究成果を新たに活用するため

課題番号：1906

実施機関名：京都大学防災研究所

課題名：注水実験による内陸地震の震源断層の詳細な構造と回復過程の研究

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 西上欽也・大志万直人・吉村令慧・加納靖之（京都大学防災研究所） 他機関との共同研究の有無：有 東京大学地震研究所（山野 誠） 名古屋大学環境学研究科（山岡耕春・田所敬一） 静岡大学理学部（生田領野） 金沢大学理工研究域自然システム学系（平松良浩） 高知大学理学部（村上英記） 大阪市立大学理学部（山口 覚） 奈良産業大学情報学部（向井厚志） 産業技術総合研究所（北川有一・小泉尚嗣）	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 西上欽也・大志万直人・吉村令慧・加納靖之（京都大学防災研究所） 他機関との共同研究の有無：有 東京大学地震研究所（山野 誠） 名古屋大学環境学研究科（山岡耕春・田所敬一） 静岡大学理学部（生田領野） 金沢大学理工研究域自然システム学系（平松良浩） 高知大学理工学部（村上英記） 大阪市立大学理学部（山口 覚） 福山市立大学都市経営学部（向井厚志） 産業技術総合研究所（北川有一） 滋賀県立大学環境科学部（小泉尚嗣）	参加者の組織再編のため 参加者の異動のため

課題番号：1908

実施機関名：京都大学防災研究所

課題名：桜島火山におけるマグマ活動発展過程の研究

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 井口正人、中道治久、山本圭吾、為栗健、大見士朗（京都大学防災研究所） 他機関との共同研究の有無：有 北海道大学大学院理学研究科（大島弘光、中川光弘） 秋田大学工学資源学部（筒井智樹） 東北大学大学院理学研究科（西村太志、太田雄策、小園誠史） 東京大学地震研究所（大久保修平、及川純） 東京大学大学院理学系研究科（森俊哉） 東京工業大学火山流体研究センター（野上健治、神田径） 常葉大学環境防災学部（嶋野岳人） 名古屋大学大学院環境学研究科（山中佳子）	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 井口正人、中道治久、山本圭吾、為栗健、大見士朗（京都大学防災研究所） 他機関との共同研究の有無：有 北海道大学大学院理学研究科（大島弘光、中川光弘） 秋田大学工学資源学部（筒井智樹） 東北大学大学院理学研究科（西村太志、太田雄策、小園誠史） 東京大学地震研究所（大久保修平、及川純） 東京大学大学院理学系研究科（森俊哉） 東京工業大学火山流体研究センター（野上健治、神田径） 常葉大学環境防災学部（嶋野岳人） 名古屋大学大学院環境学研究科（山中佳子）	

京都大学大学院理学研究科（大倉敬宏、横尾亮彦、宇津木充） 九州大学大学院理学研究院（清水洋、松島健、相澤広記） <u>鹿児島大学理学部（宮町宏樹、中尾茂、八木原寛）</u>	京都大学大学院理学研究科（大倉敬宏、横尾亮彦、宇津木充） 九州大学大学院理学研究院（清水洋、松島健、相澤広記） <u>鹿児島大学理工学研究科（中尾茂）</u> <u>鹿児島大学地震火山地域防災センター（八木原寛）</u>	組織再編のため
--	---	---------

課題番号：1912

実施機関名：京都大学防災研究所

課題名：強震動によって発生する地すべり現象の発生ポテンシャル評価と事前予測手法の高度化

変更前	変更後	理由
<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 千木良雅弘（京都大学・防災研究所・教授） 釜井俊孝（京都大学・防災研究所・教授） 松浦純生（京都大学・防災研究所・教授） 松四雄騎（京都大学・防災研究所・准教授） 王 功輝（京都大学・防災研究所・准教授） 土井一生（京都大学・防災研究所・助教）</p> <p>他機関との共同研究の有無：有 西山賢一（徳島大学・環境防災研究センター） 山崎新太郎（北見工業大学・工学部・社会環境工学科）</p>	<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 千木良雅弘（京都大学・防災研究所・教授） 釜井俊孝（京都大学・防災研究所・教授） 松浦純生（京都大学・防災研究所・教授） 松四雄騎（京都大学・防災研究所・准教授） 王 功輝（京都大学・防災研究所・准教授） 土井一生（京都大学・防災研究所・助教） 山崎新太郎（<u>京都大学・防災研究所・准教授</u>）</p> <p>他機関との共同研究の有無：有 西山賢一（徳島大学・環境防災研究センター）</p>	参加者の異動のため

課題番号：2101

実施機関名：高知大学

課題名：四国前弧域から中央構造線北方にかけての観測高度化による地震発生場の研究

変更前	変更後	理由
<p>(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先 部署等名：高知大学<u>理学部</u>附属高知地震観測所 電話： e-mail： URL：http://www.kochi-u.ac.jp/</p> <p>(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名：大久保 慎人 所属：高知大学<u>理学部</u>附属高知地震観測所</p>	<p>(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先 部署等名：高知大学<u>理工学部</u>附属高知地震観測所 電話： e-mail： URL：http://www.kochi-u.ac.jp/</p> <p>(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名：大久保 慎人 所属：高知大学<u>理工学部</u>附属高知地震観測所</p>	学部再編のため

課題番号：2301

実施機関名：鹿児島大学

課題名：海域と島嶼域における地震・地殻変動観測による南西諸島北部のプレート境界域テクトニクスの観測研究

変更前	変更後	理由
<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： <u>鹿児島大学大学院理工学研究科</u>（八木原寛・中尾茂・後藤和彦）</p> <p>他機関との共同研究の有無：有 東京大学地震研究所（篠原雅尚・望月公廣・塩原肇・山田知朗） 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（馬越孝道） 京都大学防災研究所地震予知研究センター（山下裕亮） 東京海洋大学（中東和夫） 九州大学大学院理学研究院（清水洋） 東北大学大学院理学研究科（日野亮太） 北海道大学大学院理学研究院（村井芳夫） 千葉大学大学院理学研究科（佐藤利典）</p> <p>(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先 部署等名：<u>鹿児島大学大学院理工学研究科附属南西島弧地震火山観測所</u></p> <p>電話：099-244-7411 e-mail：yakiwara@sci.kagoshima-u.ac.jp URL：http://leopard.sci.kagoshima-u.ac.jp/noev/home.htm</p> <p>(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名：八木原 寛 所属：<u>鹿児島大学大学院理工学研究科</u></p>	<p>(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： <u>鹿児島大学地震火山地域防災センター</u>（八木原寛・仲谷幸浩） 鹿児島大学大学院理工学研究科（中尾茂）</p> <p>他機関との共同研究の有無：有 東京大学地震研究所（篠原雅尚・望月公廣・塩原肇・山田知朗） 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（馬越孝道） 京都大学防災研究所地震予知研究センター（山下裕亮） 東京海洋大学（中東和夫） 九州大学大学院理学研究院（清水洋） 東北大学大学院理学研究科（日野亮太） 北海道大学大学院理学研究院（村井芳夫） 千葉大学大学院理学研究科（佐藤利典）</p> <p>(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先 部署等名：<u>鹿児島大学地震火山地域防災センター附属南西島弧地震火山観測所</u></p> <p>電話：099-244-7411 e-mail：yakiwara@km.kagoshima-u.ac.jp URL：http://bousai.kagoshima-u.ac.jp/</p> <p>(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名：八木原 寛 所属：<u>鹿児島大学地震火山地域防災センター附属南西島弧地震火山観測所</u></p>	<p>学内改組のため</p>

課題番号：6009

実施機関名：国土地理院

課題名：火山基本図・火山土地条件図整備

変更前	変更後	理由
(6) 本課題の5か年の到達目標： 火山防災のために監視・観測体制の充実等の必要がある47火山について火山基本図及び火山土地条件図を作成するとともに、それらの数値データ化を進める。 (11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 応用地理部 防災地理課	(6) 本課題の5か年の到達目標： 火山防災のために監視・観測体制の充実等の必要がある50火山について火山基本図及び火山土地条件図を作成するとともに、それらの数値データ化を進める。 (11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 応用地理部 地理調査課	火山噴火予知連による対象火山数変更のため 組織変更のため

課題番号：6010

実施機関名：国土地理院

課題名：都市圏活断層図整備

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 応用地理部 防災地理課	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 応用地理部 地理情報処理課	組織変更のため

課題番号：7001, 7002, 7004, 7012, 7013, 7014, 7015, 7017, 7019, 7020

実施機関名：気象庁

変更前	変更後	理由
(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先 部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長 電話：03-3212-8341(内線：4514) e-mail： jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp URL： http://www.jma.go.jp	(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先 部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長 電話：03-3212-8341(内線：4514) e-mail： johokan@eqvol2.kishou.go.jp URL： http://www.jma.go.jp	問い合わせ先メールアドレスの更新

課題番号：8001

実施機関名：海上保安庁

課題名：海底地殻変動観測

変更前	変更後	理由
(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 海上保安庁海洋情報部海洋調査課海洋防災調査室 他機関との共同研究の有無：有 東北大学災害科学国際研究所	(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名： 海上保安庁海洋情報部海洋調査課海洋防災調査室 他機関との共同研究の有無：有 東北大学災害科学国際研究所 名古屋大学大学院環境学研究科地震火山研究センター	共同研究機関の追加

課題番号：8005

実施機関名：海上保安庁

課題名：験潮

変更前	変更後	理由
(6) 本課題の5か年の到達目標： <u>験潮</u> 観測の継続実施	(6) 本課題の5か年の到達目標： <u>潮汐</u> 観測の継続実施	呼称変更等（実態に伴う変更）
(7) 本課題の5か年計画の概要： 引き続き、 <u>験潮</u> 観測を実施し、 <u>日本全国</u> の地殻変動監視及び他機関との連携による験潮データのリアルタイム公開を実施する。	(7) 本課題の5か年計画の概要： 引き続き、 <u>潮汐</u> 観測を実施し、 <u>全国 20ヶ所</u> の地殻変動監視及び他機関との連携による験潮データのリアルタイム公開を実施する。	
(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名： <u>斉藤 茂幸</u> 所属：海上保安庁海洋情報部環境調査課	(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者 氏名： <u>林王 弘道</u> 所属：海上保安庁海洋情報部環境調査課	担当者の異動のため